

事務だより(児童向け)



ばん

かわら版



はっこう いわえしょうがっこう おなかつひろみ ぶんせき
2025.1.24発行 岩江小学校 宗像裕美(文責)



「みんなで考えるお金の話」

れいわ ねん がつ にち げつ ねんせい かてい か じゅぎょう めいじやすだせいめい かた
令和7年1月17日(月)に5年生が家庭科の授業で、明治安田生命の方より

しょうひしゃで まえじゅぎょう きんせんきょういく じゅぎょう おこな
消費者出前授業で金銭教育の授業を行っていただきました。5年生以外のみなさんも、

これからお金を使って買い物をしたりすることがあると思うので、覚えておくとうれしいと思います。



消費者出前講座

それでは、「みんなで考えるお金」として、4つお話をいただきました。
一つ目は、「**契約**」です。「契約」は、買い物をするとき買い手が「買いたい」と意思を表し、売り手が承諾する意思を表したときに成立します。二つ目は、「**お金の使い方**」です。買いたいものがあるとき、必要とほしいものに分けて考えてみてください。また、

ほしいと思ったものがいま必要なのかどうか、お金には限りがあるので、使い道を考えることも大切です。3

つ目は、「**計画的なお金の管理**」です。上手にお金を使うためには計画を立てることが大切です。

収入(入ってくるお金)と支出(使うお金)のバランスが取れているか

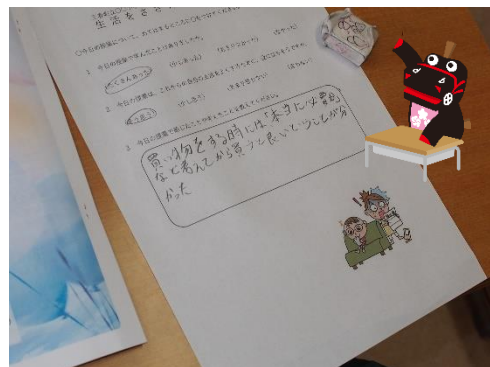
確認することが大事です。4つ目は、「**消費者トラブル**」です。



児童のみなさんもゲームや音楽・動画配信サービスを利用したことはあり

ますか?そこで、お金を払って特別なサービスを受ける「課金」を利用した

ことがある人もいますが、年々、小学生のトラブルが増えています。



トラブルが起きてからは、大変になります。もし、課金サービスを使いたいときは、おうちの人など大人の人と相談

やルールを決めて行うようにしましょう。



【まとめ】 使うお金には限りがあります。それを使うときには、本当に必要なのか、買う前に計画的に考えましょう。そして、小学生は、知らない間に課金をして使ってしまうことがあるので、気をつけましょう。